

そらこめ通信 No.97 2020年6月5日発行

このたびは弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。日頃よりご愛顧頂いております皆様にはこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

令和2年最初の「そらこめ通信」です。皆さまいかがお過ごしでしょうか？今年に入り新型コロナウイルスの世界的大流行が続いています。感染防止の観点から人同士の接触機会を減らす必要性が生じたことで、コミュニケーションのあり方や働き方の再考など、生活スタイル全般におけるフェーズが一変した感があります。今夏に予定されていた東京オリンピックは1年延期。国の緊急事態宣言を受けて都道府県では様々な業種に対して営業自粛要請が出されました。学校はすべて休校。3密を避けるため事業者にはできる限りテレワークが推奨されるなどかつて経験したことがない事態になりました。結果、飲食や観光の落ち込みはもとより消費財の購入控えも加わり莫大な経済的損失がもたらされています。5月25日に緊急事態宣言が解除されましたが、元の状態に戻るのには容易ではありません。2008年の「リーマンショック」では当時新興国だった中国を含め主要各国が大規模な経済対策を打ち、加えて米国IT企業等の牽引効果もあり数年かけて回復に至ったといわれていますが、今回の経済対策規模はリーマン時をはるかに超えています。相手が金融ではなくウイルスであるがゆえに、健康と経済を天秤にかけざるを得ない現実が問題をより複雑にしています。いずれにせよ、世界中の国々が相当な打撃を受けていることは間違いありません。農業は自然相手の商売です。なすべき時期になすべきことをやらなければなりません。弊社においても感染防止に気を配りながら、春の耕起作業や代掻き、そして田植えと一連の作業を無事終わらせることができました。今年は雪が極端に少なく、水不足が懸念されましたが今のところ問題なし。ほ場では移植された苗が元気に成長しております。



ほ場周辺のポン川で熊を捕獲(4月13日)



ほ場近くの桜の木「ハートの桜」見えなくてもいい笑(5月14日)



代掻き作業(5月14日)



バス待合所を活用したポンプ小屋(5月19日)



ポンプ小屋内部(5月19日)



育苗ハウス(5月19日)



育苗ハウス遠景(5月19日)



田植え機に苗の補充(写真左)と田植え作業(写真右)(5月19日)

今年もほ場に行く途中、タイミングよくハートの桜(左の写真)を見ることができ嬉しい限りです(笑)。ハートの形に見えるかどうかはさておき、こうして桜を見るのは良いもので心の栄養になります。コロナウイルスの影響で外出自粛が呼びかけられているならなおさらのこと。世の中がなんとなくギクシャクしているようで落ち着かないのですが、こういう時こそ自然の中でリフレッシュしたいものです。この騒ぎが鎮まるまでには相当な時間を要すると思われませんが、皆様におかれましてはどうぞご自愛下さいませよう願っています。

インターネットで美味しいお米♪ (株)空知こめ工房 ホームページ <http://www.sorachi-kome.jp/>